

千葉商科大学 プレスリリース

防災講演会 11月23日開催 「熊本地震の教訓について～被災地から伝えたいこと～」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)と市川市(市長:村越祐民)は、2008年より包括協定を締結し、防災に関する講座などを行ってきました。今年は11月23日(土・祝)に大規模地震の被災経験がある熊本県宇土市長をお招きし、「熊本地震の教訓について～被災地から伝えたいこと～」と題した防災講演会を開催します。

熊本県宇土市と市川市は、2019年2月に「災害時における熊本県宇土市と千葉県市川市との相互応援に関する協定」を締結し、市川市職員の災害応援派遣や両市の総合防災訓練への参加など、さまざまな交流を図っています。そこで、2016年4月に発生した熊本地震の被災経験がある宇土市長に、被災経験や当時の被災状況、現在の復興状況、災害への備えなどについてご講演いただきます。

市川市在住・在勤・在学の高校生以上の方は、どなたでもご参加いただけますので、どうぞお申し込みください。

◆防災講演会(千葉商科大学・市川市 共催)

【日時】2019年11月23日(土・祝) 10:00～12:00

【会場】千葉商科大学 ※公共交通機関をご利用ください。

【参加費】無料

【募集人数】200名(定員になり次第締め切りとします)

【申込方法】Webページの申込フォームよりお申し込みください。



【講師】熊本県宇土市長 元松茂樹氏

【略歴】

1987年熊本商科大学(現熊本学園大学)卒業
営業マン等を経て、1991年、26歳で宇土市役所入庁
入庁後は、文化財担当(2年)、人事管理・人材育成担当(12年)、
企画担当(4年)などを経て、2010年に宇土市長当選。
熊本地震において陣頭指揮を執る。現在、3期目(54歳)。
著書に「The 市役所改革～現役職員が物申す～」(2005年)



【問い合わせ先】

千葉商科大学 防災講演会係(平日)9:00～17:00 [TEL] 047-372-4111 [Email] cucr_open@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp